



中 田 小

平成28年1月7日

## 学 校 教 育 目 標

さわやか笑顔中田っ子 思い合い ひびきあい  
共に生きる力を育てます。

## 中田小ホームページ

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/nakada/>

## 『冬の星座』

## 文部省唱歌

作曲：W.ヘイス

作詞：堀内 敬三

木枯らしとだえて  
さゆる空より  
地上に降りしく  
奇（くす）しき光よ  
ものみないこえる  
しじまの中に  
きらめき揺れつつ  
星座はめぐる

ほのぼの明りて  
流るる銀河  
オリオン舞い立ち  
スバルはさざめく  
無窮をゆびさす  
北斗の針と  
きらめき揺れつつ  
星座はめぐる



## 「ハッピー大作戦」に学ぶ

校長 蒲谷 猛

第92回箱根駅伝で青山学院大学陸上競技部が2連覇、39年ぶりの完全優勝を果たしました。その大記録も素晴らしかったのですが、印象に残ったのは「笑顔のたすきリレー」と呼ばれるあの選手たちの笑顔です。

第91回箱根駅伝の青学のスローガンは、「ワクワク大作戦」。その前年覇者の東洋大のスローガンは「1秒を削り出せ」、駒沢大学は「原点と結束」だったそうです。東洋大や駒沢大のいかにも真剣なスローガンに対して、年に1度の真剣勝負の場で、「ワクワク、ドキドキさせるレースで、自分も楽しみながら、見る人を楽しませたい」と名付けた作戦は、これまでの参加チームからすれば前代未聞のスローガンであることでしょう。そして、今年第92回大会は、「ハッピー大作戦」。「チーム全員がハッピーになることが大事」というメッセージです。もちろん、ストイックな目標設定で厳しく力を磨き上げることも決して悪いことではありませんが、「楽しんだ方が、人は大きな力を発揮できる」という考えに私は強く共感します。

同校を連覇に導いた原晋監督の独創的な指導論に注目が集まっていますが、含蓄のある数多くの言葉のなかでも、「駅伝レースに特に重要なのはコミュニケーション能力」という、一見スポーツとは関係ないような言葉に、青学の選手たちのまぶしく輝く笑顔の根源があるように思いました。和気あいあいとした親密な人間関係を基盤としながら、協働して目標に迫る実感や、個々の達成感・自己存在感を味わっていることが楽しいし、楽しいからまた力が高まるというプラス方向のスパイラル構造が、学校・学年・学級にとっても理想の姿だと重ね合わせていました。

新年を迎えました。年度の途中ではありますが、心を新たにするにはよい機会です。認められ、生かされる喜び、挑戦し、高まる喜び、仲間とかかわり合う喜び、安心して生活できる喜びに裏打ちされ、「明日も楽しみだな。」「早く学校に行きたいな。」と、子どもたち一人一人が明日の登校を楽しみにできる学校。そんな「明日も来なくなる学校」は中田小版「ハッピー大作戦」とも言えます。改めて、学習での意見交流を核としながら、子どもたちの思考力・表現力、そしてコミュニケーション能力を高め、「明日も来なくなる学校」の実現に向けて、今年も、教職員一丸となって、教育活動の一層の充実に邁進してまいります。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。